

すこやか

R 2 年 度 3 月 号
末 広 認 定 こ ども 園
保 健 室 本 村



街のあちらこちらで春を告げる花が咲き始めました。モクレンや桃の花、パンジー、チューリップなども咲き始めました。春らしい気候も増えてきましたが、1日の寒暖差は大きく、体調も崩しやすくなります。3月も元気に過ごして1年のしめくくりをしたいですね。



2020 今年度の生活が 日常になる 2021

こまめに健康観察

しっかり報告

体温計はわきの下の中心に、腕に対して30~40°の角度で差し込む。

症状なくてもマスク着用

元気=大丈夫ではない。無症状なだけかもしれない。

屋外で距離が取れるときは、はずしても大丈夫です。

3密も避ける

密室で、近くて、みんなでわちゃわちゃ

2m 思いやりの距離

換気

手洗い or 消毒 30 秒

石けんと流水で。アルコールもたっぷり。

園でのケガで受診した人、医療費の申請はお済みですか？

園でケガをして受診した方には『スポーツ振興センター』の書類をお渡ししています。病院に提出したまま、お忘れになってはいないでしょうか。もしお忘れなら、早めに取りに行ってください、提出をお願いいたします。

今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、制約の多い保育になりました。感染症につきましては、例年以上に大事をとっていただき、家庭保育のご協力をいただきましたこと感謝申し上げます。新型コロナウイルスの感染者数は減って入るものの、変異株のクラスターも起こっており、第4波も来ると言われています。

『感染者を園から出さない』『休園させない』ことを最重要テーマとしておりますので、保護者の皆さまには来年度もご負担をおかけすることもあるかと思ひます。ご理解とご協力をお願いいたします。

自己肯定感を高めたい！ ~Vol.3~

今回は、自己肯定感が低くなってしまふ要因をお伝えします。



自己肯定感が低くなってしまふ4つの原因

1. おとなが子どもの話を聞かない

こども園で起こった出来事や自分が発見したこと、テレビなどで知ったことなどを子どもが話すとき、しっかり聞いてあげないと自己肯定感を低下させます。

話を聞かないというのは自分に興味がない、分かってもらえないという感情を生みます。また、話を聞いたとしてもそれに反応しなかったり、くだらないといって突き放したりするのも自分を否定させる原因となります。

2. おとなが子どもの行動を決定する

子どもは成長に合わせて自分で決められることがどんどん増えていきます。食べるものも好みが出てきますし、欲しいものも選択できるようになりますが、いつまで経ってもおとなが決めてしまうと自分の意見は尊重されないと思うようになっていきます。

自分が尊重されないということは大事に思われていない、つまり自己否定感につながるため、自己肯定感はどんどん低下していきます。おとなの価値観ですべてを選択して、子ども自身に選択させないのは自己肯定感の欠如を生み出します。

3. 子どもの挑戦を結果でしか判断しない

たとえば子どもが絵を描いているときに上手い・下手という判断をしたり、鉄棒に挑戦したときにできる・できないで判断するといった対応をしていると、自己肯定感は生まれません。

子どもは結果を求めるのではなく、描きたいという感情や挑戦してみようという気持ちでやっているのですから、そこに注目せず「もっと上手に描こうね」「鉄棒ができないとかっこ悪い」というように結果だけを判断していると自己肯定感が低くなります。

4. 必要以上に厳しくしつけようとする

甘えた人間になって欲しくない、頑張って努力する人になって欲しいという思いがあると、必要以上に厳しくしつけをしてしまうことがあります。

唯一の味方であり、頼れる人から必要以上に厳しくされると、自分は大事な存在ではない、生きている価値がないという感情しか生まれません。

もちろん、子どものためと思って心を鬼にして厳しくしているのかもしれませんが、厳しさのなかにも親として、保育者としての優しさや思いやりがなければ自己肯定感は打ち砕かれてしまいます。

こうやって偉そうに自己肯定感について記載していますが、一人の親として『どれだけ我が子の自己肯定感を高められるような働きかけができていくか』を考える日々です。叱りすぎたな…と後悔することも多々あります。

保護者の皆さまと同様、将来を担う子どもたちを育てる一員として『自分自身が大事な存在』だと思えるような子を育てていくため、日々勉強です。保護者の皆さま、一緒に頑張りましょう！

本村

